

令和2年度

事業報告書
決算報告書

公益財団法人広島市農林水産振興センター

目 次

第1 事業報告書		
1 設立目的及び概況	1
2 役員等の状況	1
3 理事会等の開催	3
4 定款の変更	4
5 職員の状況	4
6 事業の実施状況		
(1) 公益目的事業		
ア 農業の担い手の育成及び試験研究	5
イ 農林業に関する普及啓発等	8
ウ 水産業の調査及び試験研究並びに普及啓発	16
(2) 収益事業等		
畜産振興及び家畜診療等事業	21
水産物の増養殖推進事業	22
自動販売機設置事業	22
7 無償使用貸借資産	23
8 附属明細書	23
第2 決算報告書		
(1) 貸借対照表	24
(2) 貸借対照表内訳表	25
(3) 正味財産増減計算書	26
(4) 正味財産増減計算書内訳表	27
(5) 財務諸表に対する注記	28
(6) 附属明細書	29
(7) 財産目録	30

第1 事業報告書

令和2年度公益財団法人広島市農林水産振興センター事業報告書 (令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

1 設立目的及び概況

(1) 設立目的

広島市における農林水産業等の振興を図るとともに、農山漁村地域の持つ公益的機能を活用した事業を推進し、もって活力ある農山漁村地域の確立と健康で豊かな市民生活の向上に寄与することを目的とする。

(2) 概況

ア 設立年月日

平成 4年4月1日 財団法人広島市農業振興センターとして設立
平成10年4月1日 財団法人広島市林業振興公社と統合
平成17年4月1日 財団法人広島市水産振興協会と統合
平成24年4月1日 公益財団法人へ移行

イ 基本財産

設立当初、基本財産は、5,000万円(全額広島市出資)であったが、平成10年4月1日の財団法人広島市林業振興公社との統合に伴い、同財団から3,000万円を寄附受領した。

また、平成17年4月1日の財団法人広島市水産振興協会との統合に伴い、広島市から1,000万円の追加出資があったことにより、現在の基本財産は9,000万円(うち広島市出資6,000万円)である。

ウ 実施事業

- (ア) 農林水産業の振興に関する指導及び普及啓発
- (イ) 農林水産業に関する調査及び試験研究
- (ウ) 水源涵養、緑地保全等公益的機能の活用に関する指導及び普及啓発
- (エ) 農山漁村地域の担い手の育成及び指導
- (オ) 農地利用集積円滑化に関する事業
- (カ) 水産資源の維持増殖に必要な重要魚介類等の種苗生産
- (キ) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

2 役員等の状況

(1) 役員等の数

理事長 1人
常務理事 1人
理事 8人
監事 2人
評議員 7人

(2) 理事・監事

ア 事業年度中の理事・監事の異動は、次のとおりである。

異動年月日	役職	氏名	異動内容
令和2年4月1日	理事長	品川弘司	就任
令和2年4月1日	常務理事	宮迫純一	就任

令和2年6月18日	理事長	品川弘司	重任
令和2年6月18日	常務理事	宮迫純一	重任
令和2年6月18日	理事	倉本守	退任
令和2年6月18日	理事	佐藤和夫	就任
令和2年6月18日	理事	島本啓司	重任
令和2年6月18日	理事	鈴木修治	重任
令和2年6月18日	理事	三浦隆志	退任
令和2年6月18日	理事	高島辰也	就任
令和2年6月18日	理事	中森公司	退任
令和2年6月18日	理事	二澤潔	就任
令和2年6月18日	理事	向井田輝紀	重任
令和2年6月18日	理事	甲斐智子	退任
令和2年6月18日	理事	矢野泉	就任
令和2年6月18日	理事	木村洋三	退任
令和2年6月18日	理事	米田輝隆	就任
令和2年6月18日	監事	井手下文子	重任
令和2年6月18日	監事	久光章	重任
令和3年3月31日	理事長	品川弘司	辞任

イ 令和3年3月31日現在の理事・監事は、次のとおりである。

役職	氏名	就任年月日
理事長	品川弘司	令和2年4月1日
常務理事	宮迫純一	令和2年4月1日
理事	佐藤和夫	令和2年6月18日
理事	島本啓司	平成24年4月1日
理事	鈴木修治	平成24年4月1日
理事	高島辰也	令和2年6月18日
理事	二澤潔	令和2年6月18日
理事	向井田輝紀	平成24年4月1日
理事	矢野泉	令和2年6月18日
理事	米田輝隆	令和2年6月18日
監事	井手下文子	平成24年4月1日
監事	久光章	平成30年4月1日

(3) 評議員

ア 事業年度中の評議員の異動は、次のとおりである。

異動年月日	役職	氏名	異動内容
令和2年6月18日	評議員	浅枝俊治	重任
令和2年6月18日	評議員	山本雅子	退任
令和2年6月18日	評議員	鍛冶山好恵	就任
令和2年6月18日	評議員	河野芳徳	退任
令和2年6月18日	評議員	倉本守	就任
令和2年6月18日	評議員	中川和義	重任
令和2年6月18日	評議員	波田輝明	重任
令和2年6月18日	評議員	吉川清二	退任
令和2年6月18日	評議員	三浦隆志	就任
令和2年6月18日	評議員	森正記	退任
令和2年6月18日	評議員	山中幸男	就任

イ 令和3年3月31日現在の評議員は、次のとおりである。

役職	氏名	就任年月日
評議員	浅枝俊治	平成24年4月1日
評議員	鍛冶山好恵	令和2年6月18日
評議員	倉本守	令和2年6月18日
評議員	中川和義	平成24年4月1日
評議員	波田輝明	平成28年6月3日
評議員	三浦隆志	令和2年6月18日
評議員	山中幸男	令和2年6月18日

3 理事会等の開催

(1) 理事会

開催年月日	開催回数	付議事項	審議結果
令和2年4月1日	令和2年第3回	理事長（代表理事）の選定について	選定
		常務理事の選定について	選定
令和2年5月28日	令和2年第4回	平成31年度公益財団法人広島市農林水産振興センター事業報告及び決算	承認
		定時評議員会の招集について	原案可決
		平成31年度における職員の職務に係る倫理の保持に関する状況等について「報告」	終了

令和2年5月28日	令和2年第4回	令和2年度における職務の執行状況について「報告」 ※ 定款第29条第4項の規定による報告の代替措置として、書面により報告	終了
令和2年6月18日	令和2年第5回	理事長（代表理事）の選定について	選定
		常務理事の選定について	選定
令和2年11月24日	令和2年第6回	事業再編に係る変更認定申請について	原案可決
		令和2年度における職務の執行状況について「報告」	終了
令和3年3月25日	令和3年第1回	令和3年度公益財団法人広島市農林水産振興センター事業計画及び収支予算	承認
		公益財団法人広島市農林水産振興センター常勤役員の報酬等について	承認
		令和2年度における職務の執行状況について「報告」	終了

(2) 評議員会

開催年月日	開催回数	付議事項	審議結果
令和2年4月1日	令和2年第1回	理事の選任について	選任
令和2年6月18日	令和2年第2回	平成31年度公益財団法人広島市農林水産振興センター事業報告「報告」	終了
		平成31年度公益財団法人広島市農林水産振興センター決算	承認
		評議員の選任について	選任
		役員の選任について	選任

4 定款の変更

事業年度中の定款の変更はない。

5 職員の状況

令和3年3月31日現在の職員の状況は、次のとおりである。（単位：人）

区分	事務職員					小計	技術職員					小計	業務員	非常勤職員	合計	
	部長級	課長級	補佐級	係長級	主事		部長級	課長級	補佐級	係長級	技師					
農林部	調整課			1	1	3	5	2			1		3		3	11
	農業担い手育成課								1	2	2	8	13		1	14
	農林振興課		1			3	4	1			2	6	9		2	15
水産部	普及指導課					1	1	1				2	3		2	6
	栽培漁業課								1		2	1	4	3	1	8
合計		1	1	1	7	10	4	2	2	7	17	32	3	9	54	

6 事業の実施状況

次の事業を実施した。なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催日の延期や規模の縮小、内容の変更等ができないものについては中止するとともに、施設の臨時休館等の措置を行った。

(1) 公益目的事業

172,909,511円

次のとおり公益目的事業を実施した。

ア 農業の担い手の育成及び試験研究（公益目的事業1） 41,221,609円

区分	事業内容等	決算額
担い手の育成	<p>担い手育成研修</p> <p>農業従事者の減少と高齢化が進行する中、市民へ新鮮で安心な農産物を安定的に供給するとともに、農村地域の活性化を図るため、広島広域都市圏の市町等と連携して若い活力のある新規就農者や女性農業者等の育成研修を実施し、地域農業を支える担い手として育成した。</p> <p>(ア) “ひろしま活力農業” 経営者育成</p> <p>広島市農業の将来を担う優秀な人材を確保するため、栽培技術や経営管理等の研修を実施するとともに、県、市町及びJA等と連携して就農施設を確保し、他産業並みの所得が確保できる若い活力ある農業経営者を育成した。</p> <p>a 育成研修</p> <p>(a) 基礎研修（令和2年4月～令和3年3月） 23期生 4人（うち1人は安芸太田町就農予定） 講義及び実習 236日</p> <p>(b) 実地研修（令和2年4月～11月） 22期生 4人（うち1人は安芸太田町就農） 就農予定地での営農実習</p> <p>b 広島市内での実地研修用農地の確保 22期生 3人 30,263㎡ （安佐北区白木町秋山及び安佐町飯室、佐伯区湯来町和田） 23期生 3人 21,781㎡ （安佐北区白木町志路、佐伯区湯来町下及び伏谷）</p> <p>c 24期生募集・選考 応募 7人 選考 4人（うち1人は安芸太田町就農予定）</p> <p>d 就農後の経営安定化支援（1～22期生41人を対象） 「こまつな」からの品目転換の支援 ほうれんそうの種子提供 1回 ピーマン栽培技術に関する説明会の開催 3回 延べ5人参加</p>	千円 8,268

区分	事業内容等	決算額
担い手の育成	<p>(イ)「スローライフで夢づくり」新規就農者育成（指定管理業務）</p> <p>新規就農希望者を対象に、栽培技術や出荷方法等の研修を実施するとともに、県及び市町等と連携して就農地を確保した。</p> <p>a 育成研修（週3回 月・水・金） 16期生 2人（うち1人は廿日市市就農） 講義、実習及び先進農家見学など 135日</p> <p>b 広島市内での就農地の利用調整 16期生 1人 1,496㎡（東区福田）</p> <p>c 17期生の募集・選考 応募 5人 選考 3人（うち1人は廿日市市就農予定）</p> <p>d 就農後の活動支援（1～15期生62人を対象） 営農支援講習の開催 8回 1人参加</p> <p>(ウ)ふるさと帰農者育成（指定管理業務）</p> <p>農家出身者を対象に、栽培技術や出荷方法等の研修を実施した。</p> <p>a 育成研修（週2回 火・木） 15期生 8人 講義及び実習など 91日</p> <p>b 16期生の募集・選考 応募 11人 選考 10人</p> <p>c 就農後の営農支援（1～14期生164人を対象） 営農支援講習の開催 8回 延べ95人参加</p> <p>(エ)“チャレンジ”女性農業者育成（指定管理業務）</p> <p>農家女性を対象に、野菜・花きの栽培技術や農産加工技術等の研修を実施した。</p> <p>a 育成研修（週2回 火・木） 11期生 3人（うち2人は廿日市市と竹原市に就農予定） 講義及び実習など 91日</p> <p>b 12期生の募集・選考 応募 10人 選考 9人（うち1人は大竹市就農予定）</p> <p>c 就農後の営農支援（1～10期生48人を対象） 営農支援講習の開催 8回 延べ35人参加</p>	—

区分	事業内容等	決算額
担い手の育成	<p>広島市農業経営改善支援センターの運営（指定管理業務）</p> <p>認定農業者等の農業経営の安定化を図るため、経営改善等に関する計画認定の支援や情報提供等を実施した。</p> <p>(ア) 農業経営改善計画等の認定支援</p> <p>認定農業者 26件（新規取得1件、再認定25件）</p> <p>認定新規就農者 4件（新規取得4件）</p> <p>(イ) 情報提供</p> <p>a 研修会の開催</p> <p>労務管理に関する研修（web開催）1回 7人参加</p> <p>b 情報発信</p> <p>経営者セミナーの開催告知など 2件</p> <p>(ウ) 広島市認定農業者協議会の運営支援</p> <p>総会の開催（書面開催）1回</p> <p>※ 認定農業者等の状況（令和3年3月末現在）</p> <p>認定農業者 109経営体（令和2年度新規認定1経営体）</p> <p>認定新規就農者 16経営体（令和2年度新規認定4経営体）</p>	千円 114
	<p>農地利用集積円滑化</p> <p>農地賃借の機能を持つ旧農地利用集積円滑化団体として中間保有中の農地について、農地中間管理事業へ移行するまでの間、新規就農者など農業の担い手へ引き続き転貸を行った。</p> <p>(ア) “ひろしま活力農業” 経営者育成研修修了生への利用集積</p> <p>1～21期生 24人 197,706㎡</p> <p>(イ) 「スローライフで夢づくり」新規就農者育成研修修了生への利用集積</p> <p>1～15期生 49人 73,500㎡</p>	千円 4,614
試験研究	<p>農業に関する試験研究（指定管理業務）</p> <p>市民へ新鮮で安心な農産物を安定的に供給するため、野菜・花き等の試験栽培や最新の栽培技術等に関する試験研究等を実施した。</p> <p>(ア) 野菜・花き等の栽培試験</p> <p>a 収益性の高い葉菜類・果菜類等の試験栽培による優良品種の選定と栽培方法の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遮熱資材を活用した夏期のコマツナ生産試験 ・ピーマンの作業性や収量性の実証試験等 <p>b 直売所向け有望品種の栽培展示</p> <p>トマト、キュウリなど46品目</p> <p>c 最新の栽培技術等の実証展示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICT技術を活用した環境モニタリングシステムと生産管理シス 	千円 28,226

区分	事業内容等	決算額
	<p>テム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・GAPによる農業生産工程管理(令和3年2月にJGAP認証を取得) <p>(イ) 農家ほ場の土壌診断</p> <p>土ドック(認定農業者向けの定期検査14項目) 1,026件 一般分析(一般農家向けの作物別診断12項目) 617件</p> <p>(ウ) 園芸バイオ技術による野菜や花き等の優良種苗の生産供給</p> <p>サツマイモ、スイゼンジナなど5品目 2,160本</p> <p>(エ) 農業振興センターの維持管理</p> <p>施設等の機能を良好に保つため、保守点検、維持補修を行った。</p> <p>敷地面積 16,147㎡</p> <p>施設概要 事務所棟、研究棟(土壌分析室、バイテク室) 試験ほ場、ビニールハウス・ガラス温室など29棟</p>	—

イ 農林業に関する普及啓発等(公益目的事業2) 98,615,933円

区分	事業内容等	決算額
普及啓発	<p>“ひろしまそだち”地産地消推進</p> <p>市内産農林水産物の地産地消を推進するため、市内で収穫される代表的な葉物野菜である「広島近郊6大葉物野菜(こまつな、サラダみずな、しゅんぎく、ほうれんそう、パセリ、青ねぎ)」など「市内産・新鮮・安心」な“ひろしまそだち”製品の普及啓発等を実施した。</p> <p>(ア) 普及啓発活動</p> <ul style="list-style-type: none"> a 情報誌「“ひろしまそだち”だより27号」の発行 “ひろしまそだち”地産地消推進協議会会員や関係機関などへ配布 3,000部 b ホームページ等による情報発信 ホームページでの「こまつな」などのPR 11回 フェイスブックによるレシピ動画などの配信 22回 <p>(イ) 推進体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> a “ひろしまそだち”野菜アドバイザーの育成・活動支援 料理教室やイベントなどで“ひろしまそだち”製品の普及啓発に携わる“ひろしまそだち”野菜アドバイザーの募集と研修修了生の活動支援などを実施した。 <p>(a) 10期生研修</p> <p>研修人数 2人 研修内容 食農指導の実技、市場視察など 10回</p> <p>(b) 活動支援(1~9期生69人を対象)</p> <p>“ひろしまそだち”普及啓発用の野菜提供 6回</p>	<p>千円 5,137</p>

区分	事業内容等	決算額						
普及啓発	<p>(c) フォローアップ研修（1～9期生69人を対象） 産地見学会の開催 1回 4人参加</p> <p>b “ひろしまそだち” 地産地消協力店の登録・支援 “ひろしまそだち” 産品を積極的に取り扱う小売店・飲食店等を登録し、消費拡大に向けた活動を支援した。</p> <p>(a) 新規登録 1店(令和3年3月末現在の登録店舗79店)</p> <p>(b) 活動支援 “ひろしまそだち” 普及啓発用ののぼり等の貸し出し 4回 産地見学会の開催 1回 6人参加</p> <p>c GAPの推進 GAPに取り組む生産者を増やすため、生産者を対象として、JGAP指導員による研修会を実施した。 GAP研修会の開催 2回 32人参加</p> <p>d “ひろしまそだち” 地産地消推進協議会の開催 会議の開催 1回 22人参加</p> <p>(ウ) 6次産業化サポート 6次産業化による生産者の所得向上を図るため、生産者グループ等を対象とした既存商品の改善、新商品開発等に関する支援を行った。 研修会の開催 2回 26人参加 専門講師の派遣 1回</p> <p>(エ) ひろしま朝市の支援 市民と農林漁業者が交流する貴重な場であるひろしま朝市の魅力向上を図るため、朝市の企画・運営等を支援した。</p> <p>a 開催状況</p> <table border="1" data-bbox="491 1541 1243 1648"> <thead> <tr> <th>開催回数</th> <th>延べ出店数</th> <th>販売額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>34回</td> <td>429店</td> <td>9,914千円</td> </tr> </tbody> </table> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【ひろしま朝市の概要】</p> <p>開催場所 中区富士見町（平和大通り南側緑地帯）</p> <p>開催日時 毎週日曜日 8時15分から</p> </div> <p>(オ) 「“ひろしまそだち” 基本計画」の見直し “ひろしまそだち” 地産地消の円滑な事業推進を図るため、計画策定から14年が経過した「“ひろしまそだち” 基本計画」の見直し案について広島市と協議を行い、基本計画に代わる「“ひろしまそだち” 地産地消推進事業の実施方針」が広島市において作成された。</p>	開催回数	延べ出店数	販売額	34回	429店	9,914千円	—
開催回数	延べ出店数	販売額						
34回	429店	9,914千円						

区分	事業内容等	決算額
普及啓発	<p>食農推進</p> <p>食の大切さと農業・農村の重要性に関する市民の理解促進を図るため、市民が気軽に参加できる食農体験等を実施した。</p> <p>(ア) 食農体験</p> <p>市民を対象として作物の植え付けから収穫物の試食までの一連の体験講座を実施した。</p> <p>a 「ブロッコリー」の食農体験 開催回数 2回 延べ21人参加</p> <p>b 「しゅんぎく」の食農体験 開催回数 1回 12人参加</p> <p>(イ) 食農コーディネーターの育成・支援</p> <p>市民を対象とした食農体験等の企画・運営に携わる食農コーディネーターの育成研修（2年間）と修了生の活動支援などを行った。</p> <p>a 10期生研修（1年目研修） 研修人数 3人 研修内容 食農指導、市場視察など 11回</p> <p>b 活動支援（1～9期生47人を対象） “ひろしまそだち”普及啓発用の野菜提供 7回</p> <p>c フォローアップ研修（1～9期生47人を対象） 産地見学会等の開催 2回 延べ13人参加</p>	千円 130
	<p>森林整備技術の普及指導等</p> <p>市民による適切な森林管理を促進するため、森林整備に携わる人材の育成や施業技術に関する講習会等を実施した。</p> <p>(ア) 里山整備士養成</p> <p>市民ボランティアや地域住民等による健全な里山再生活動を促進するため、指導者となる広島市里山整備士の活動支援やフォローアップ研修等を実施した。</p> <p>a 活動支援</p> <p>森林整備等を行う地域団体への里山整備士の紹介 12回 延べ37人 里山整備士活動の広報用チラシの作成・配布 1,000部</p> <p>b フォローアップ研修（1～11期生） 植物観察等の開催 2回 延べ18人参加</p> <p>c 広島市里山整備士会の開催 総会の開催（書面開催）1回</p>	千円 6,152

区 分	事 業 内 容 等	決算額
	<p>(イ) 自伐林業担い手支援</p> <p>森林所有者や地域住民等が自ら行う森林整備を促進するため、安全な間伐作業や未利用材の搬出作業等の技術講習会を開催した。</p> <p>a 間伐安全講習会（2日間講習）</p> <p>開催回数 1回 11人受講</p> <p>講習内容 間伐についての講義、チェーンソー等による作業実習</p> <p>b 作業道開設講習会（2日間講習）</p> <p>開催回数 1回 5人受講</p> <p>講習内容 効率的な作業道の配置計画の講義 小型建設機械による作業実習</p> <p>c 木材搬出講習会</p> <p>開催回数 3回 延べ28人受講</p> <p>講習内容 ロープウインチの活用による木材搬出作業の実習</p> <p>d チェーンソー等特別講習（2日間講習）</p> <p>開催回数 1回 20人受講</p> <p>講習内容 チェーンソー使用による伐木等の法定特別講習</p> <p>(ウ) 半林半X移住者支援</p> <p>中山間地域への移住者を、自ら森林を育て、管理する自伐林家として育成するため、森林・林業についての知識や技術習得に関する3年間の講座の1年目を実施した。</p> <p>研修期間 令和2年7月～令和3年3月</p> <p>研修内容 森林・林業の基礎知識、森林調査、施業技術等の座学と実習</p> <p>受講者 1人（安佐南区沼田町戸山地区に移住）</p>	—
	<p>市民参加の森林づくりの支援</p> <p>市民が森林づくり活動に自発的に参加する動機付けと気軽に参加できる緑とのふれあいの場を通じて、森林・林業に関する理解を促進するため、市民参加の森林づくり実行委員会の企画・運営等を支援した。</p> <p>(ア) 「もりメイト」育成講座</p> <p>市民による森林づくり活動での先導的役割を果たすボランティアを育成するため、森林についての知識や技術習得に関する講習会を開催した。</p> <p>受講生（25期生） 30人</p> <p>講習内容 間伐、植林の実習など 8回</p>	千円 0

区分	事業内容等	決算額
普及啓発	<p>(イ) 「女性のための森林づくり入門体験講座」開催 森林づくりへの女性の参加を促すため、無理なく楽しみながら森林づくりを学び・体験できる初心者向けの講習会を開催した。 受講生 19人 講習内容 森の健康診断、木工体験など2回</p> <p>(ウ) 森林整備活動用具の貸出し 森林整備を行う団体の活動を支援するため、森林整備で使用する用具の貸出しを実施した。 貸出回数 5回(3団体) 長柄鋏など貸出 延べ104個</p> <p>(エ) ひろしま「森の市」開催 森林ボランティア団体等の協力を得て、林業体験や木製品・森の産物の展示販売等を行うひろしま「森の市」を開催した。 開催日 11月3日 開催場所 広島市森林公園(入園者数 3,018人) 協力団体 8団体</p> <p>(オ) 市民参加の森林づくり実行委員会の開催 総会等の開催(書面開催) 2回</p>	-
	<p>広島市アグリ人材バンク</p>	
体験活動	<p>花みどり公園(指定管理業務)</p> <p>市民の自然休養の場として、四季を通じて公園内に花木等を栽培展示するとともに、市民への花木・草花に関する知識の普及啓発などを図るためにイベントや講習会等を実施した。</p> <p>(ア) 花木等の栽培展示 約170種類のシャクナゲを中心に多くの種類の花木・草花の栽培展示を行った。</p> <p>(イ) イベント・講習会の開催</p> <p>a 「春のシャクナゲふれあい祭り」の開催(4月11日～30日) シャクナゲの展示、園内案内</p> <p>b 園芸教室の開催 はなづくり講座、シャクナゲ講座など 11回 延べ145人参加</p> <p>c 体験教室の開催 ブルーベリージャム作り、リース作り 5回 延べ116人参加</p>	千円 25,872

区分	事業内容等	決算額
体験活動	<p>(ウ) 市民ボランティアの育成 花みどり公園内の施設の維持管理及びイベント・講習会等の企画運営等をサポートする市民ボランティア（ファンクラブ）の募集・育成を行った。 登録者数 22人（令和3年3月末現在） 活動内容 植替え・除草や剪定などの園内管理など 延べ722人参加</p> <p>(エ) 施設の維持管理 施設などの機能を良好に保つため、保守点検、維持補修を行った。 敷地面積 92,503㎡ 施設概要 管理棟、ガラス温室など4棟、花木見本展示園、ドッグランなど</p>	-
	<p>ひろしま市民の里@安佐 「食」と「農」や自然環境保全の大切さに関する市民の理解促進を図るため、自然にふれあいながら交流することができる里山づくりなどの農林業体験等を実施した。</p> <p>(ア) 農林業体験等の開催 a 里山林の手入れ体験 薪炭林や椎茸原木林、竹林の整備など 5回 延べ88人参加 b 自然観察会 動植物の観察など 3回 延べ51人参加</p> <p>(イ) 開墾した農地の維持管理 景観作物の植栽や保全管理など</p> <p>(ウ) 遊歩道の整備 上置碎石の設置240mなど</p> <p>(エ) ひろしま市民の里@安佐運営協議会の開催 会議の開催 1回 14人出席</p> <p>(オ) 「ひろしま市民の里@安佐事業計画」の見直し ひろしま市民の里@安佐の効果的な事業運営を図るため、計画策定から9年が経過した「ひろしま市民の里@安佐事業計画」の見直し案について広島市と協議を行い、広島市において事業計画の見直しが行われた。</p>	千円 5,003
	<p>広島市市民農園（指定管理業務） 市民の農業及び農村に関する理解を促進するとともに、健康的でゆとりのある市民生活の確保を図り、あわせて農村地域の振興に資するため、手軽に農作物の栽培体験ができる農園を管理運営するとともに、都市農村交流会等を実施した。</p> <p>(ア) 入退園事務 利用者募集、農園の貸付契約、利用料金の徴収など</p>	千円 12,043

区分	事業内容等	決算額																								
体験活動	<p>市民農園の利用状況（令和3年3月末現在）</p> <table border="1" data-bbox="469 215 1131 349"> <thead> <tr> <th></th> <th>貸付区画</th> <th>入園区画</th> <th>入園率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市民農園</td> <td>427区画</td> <td>257区画</td> <td>60.2%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(イ) 施設の維持管理 空き区画の保全管理、附帯設備の修繕など</p> <p>(ウ) 都市農村交流会、講習会等の開催</p> <p>a 見張市民農園 食農区画植付体験など 9回 延べ561人参加 栽培講習会など 5回 延べ115人参加</p> <p>b 三田市民農園 栽培講習会など 4回 延べ91人参加</p> <p>(エ) 管理組織の活動支援 地元運営委員会を対象とした研修会の開催 9回 延べ62人参加</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【広島市市民農園の概要】</p> <table border="1" data-bbox="421 983 1294 1305"> <thead> <tr> <th>農園名</th> <th>貸付区画数</th> <th>貸付区画の内容</th> <th>付帯施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>見張市民農園</td> <td>178区画</td> <td>一般区画(50㎡)173区画 福祉区画(車椅子プランター)5区画</td> <td>管理棟、駐車場78台、給水施設など</td> </tr> <tr> <td>三田市民農園</td> <td>112区画</td> <td>一般区画(50㎡)106区画 大型区画(100㎡)2区画 福祉区画(車椅子プランター)4区画</td> <td>管理棟、駐車場31台、給水施設など</td> </tr> <tr> <td>三国市民農園</td> <td>137区画</td> <td>一般区画(50㎡)135区画 福祉区画(車椅子プランター)2区画</td> <td>駐車場44台、給水施設、休憩所など</td> </tr> </tbody> </table> </div>		貸付区画	入園区画	入園率	市民農園	427区画	257区画	60.2%	農園名	貸付区画数	貸付区画の内容	付帯施設	見張市民農園	178区画	一般区画(50㎡)173区画 福祉区画(車椅子プランター)5区画	管理棟、駐車場78台、給水施設など	三田市民農園	112区画	一般区画(50㎡)106区画 大型区画(100㎡)2区画 福祉区画(車椅子プランター)4区画	管理棟、駐車場31台、給水施設など	三国市民農園	137区画	一般区画(50㎡)135区画 福祉区画(車椅子プランター)2区画	駐車場44台、給水施設、休憩所など	—
	貸付区画	入園区画	入園率																							
市民農園	427区画	257区画	60.2%																							
農園名	貸付区画数	貸付区画の内容	付帯施設																							
見張市民農園	178区画	一般区画(50㎡)173区画 福祉区画(車椅子プランター)5区画	管理棟、駐車場78台、給水施設など																							
三田市民農園	112区画	一般区画(50㎡)106区画 大型区画(100㎡)2区画 福祉区画(車椅子プランター)4区画	管理棟、駐車場31台、給水施設など																							
三国市民農園	137区画	一般区画(50㎡)135区画 福祉区画(車椅子プランター)2区画	駐車場44台、給水施設、休憩所など																							
	<p>広島市市民菜園及び広島市市民体験農園</p> <p>農業への市民参加を促進するため、農家が遊休農地等を活用して開設した菜園等を管理運営するとともに、菜園利用者等を対象とした栽培講習会等を実施した。</p> <p>(ア) 入退園事務 利用者募集、菜園等の貸付契約事務の補助</p> <p>市民菜園等の利用状況（令和3年3月末現在）</p> <table border="1" data-bbox="429 1771 1286 1973"> <thead> <tr> <th></th> <th>貸付区画</th> <th>入園区画</th> <th>入園率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市民菜園</td> <td>2,407区画</td> <td>2,099区画</td> <td>87.2%</td> </tr> <tr> <td>市民体験農園</td> <td>110区画</td> <td>97区画</td> <td>88.2%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※市民体験農園では、菜園の貸付以外に野菜づくりの共同体験を実施 利用状況：75組の募集に対し51組利用（68.0%）</p>		貸付区画	入園区画	入園率	市民菜園	2,407区画	2,099区画	87.2%	市民体験農園	110区画	97区画	88.2%	千円 2,914												
	貸付区画	入園区画	入園率																							
市民菜園	2,407区画	2,099区画	87.2%																							
市民体験農園	110区画	97区画	88.2%																							

区 分	事 業 内 容 等	決算額															
体験活動	<p>(イ) 施設の維持管理（市民菜園に限る） 空き区画の保全管理、簡易な設備の修繕など</p> <p>(ウ) 栽培講習会の開催 春夏・秋冬野菜の栽培管理講習会 8回 延べ267人参加</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【市民菜園及び市民体験農園の概要】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">区 分</th> <th style="width: 10%;">菜園数</th> <th style="width: 10%;">貸付区画数</th> <th style="width: 40%;">貸付区画の内容</th> <th style="width: 10%;">付帯施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市民菜園</td> <td>39園</td> <td>2,407区画</td> <td>貸付区画(10㎡) 2,407区画</td> <td>給水施設など</td> </tr> <tr> <td>市民体験農園</td> <td>2園</td> <td>112区画</td> <td>個人体験区画(10㎡) 110区画 共同体験区画(1,340㎡、2,230㎡) 2区画</td> <td>給水施設など</td> </tr> </tbody> </table> </div>	区 分	菜園数	貸付区画数	貸付区画の内容	付帯施設	市民菜園	39園	2,407区画	貸付区画(10㎡) 2,407区画	給水施設など	市民体験農園	2園	112区画	個人体験区画(10㎡) 110区画 共同体験区画(1,340㎡、2,230㎡) 2区画	給水施設など	—
区 分	菜園数	貸付区画数	貸付区画の内容	付帯施設													
市民菜園	39園	2,407区画	貸付区画(10㎡) 2,407区画	給水施設など													
市民体験農園	2園	112区画	個人体験区画(10㎡) 110区画 共同体験区画(1,340㎡、2,230㎡) 2区画	給水施設など													
森林の保全・整備	<p>森林整備の推進</p> <p>森林の持つ水源のかん養や土砂災害の防止、二酸化炭素の吸収などの公益的機能を将来にわたって維持増進するため、広島市が所有する森林などの適正な森林整備等を推進した。</p> <p>(ア) 市有林等の整備</p> <p>市有林及び広島市分収林について、「広島市森林施業計画」等に基づき森林整備を実施した。</p> <p>保育間伐・枝打ち 50.11ha、利用間伐 7.17ha、 作業道整備 1,700m、境界データ整備 2地区</p> <p>(イ) 太田川源流の森整備</p> <p>広島市水道局が所有する廿日市市吉和の太田川源流の森について、「太田川源流の森整備基本プラン」に基づき、森林整備等を実施した。</p> <p>a 森林整備</p> <p>下刈 0.08ha、境界歩道刈払い 0.53ha 管理歩道維持補修等 一式</p> <p>b 森林保全活動場所の整備</p> <p>下刈等 1.78ha</p> <p>(ウ) 適正な森林管理の推進</p> <p>森林所有者自らが管理できない森林について、「広島市の森林経営管理推進事業の実施方針」に基づき森林の所有者や森林境界等の調査を実施した。</p> <p>調査箇所 佐伯区湯来町多田地区 調査面積 216ha 調査内容 所有者調査、推定境界線図等の作成</p>	千円 41,359															

ウ 水産業の調査及び試験研究並びに普及啓発（公益目的事業3）

33,071,969円

区分	事業内容等	決算額																																																							
調査及び試験研究	<p>漁業技術の普及指導等（指定管理業務） 水産資源の確保及び漁業生産の増大を図るため、次の事業を行った。</p> <p>(ア) カキ養殖に関する調査及び指導 カキ養殖に関する諸調査を行い、その結果を基に養殖指導や研修会を行った。</p> <table border="1" data-bbox="453 434 1305 479"> <tr> <td>指導件数(うち来場・現場指導)</td> <td>1,713件(1,205件)</td> </tr> </table> <p>a カキ採苗調査 良質な種苗を確保するため、カキ幼生の出現状況や稚ガキの付着状況について調査を行った。また、国や広島県、漁業団体、広島市と共に、採苗不調の原因究明のための調査・研究を行った。</p> <p>8月上旬から下旬にかけて広島湾内全域で採苗可能な状況が続き、市内のカキ養殖業者は必要な種苗を確保した。</p> <table border="1" data-bbox="469 757 1283 898"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>調査期間</th> <th>調査地点</th> <th>調査回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>幼生調査</td> <td>6～8月</td> <td>17地点</td> <td>47回</td> </tr> <tr> <td>種見調査</td> <td>6～8月</td> <td>20地点</td> <td>56回</td> </tr> </tbody> </table> <p>b 害敵生物調査 養殖中のカキにムラサキイガイ等が大量に付着すると、成育不良となるため、次の害敵生物の付着状況等について調査を行った。</p> <p>(a) ムラサキイガイ</p> <table border="1" data-bbox="469 1077 1283 1218"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>調査期間</th> <th>調査地点</th> <th>調査回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>幼生調査</td> <td>4～6月、1～3月</td> <td>6地点</td> <td>45回</td> </tr> <tr> <td>付着調査</td> <td>4～6月、2～3月</td> <td>11地点</td> <td>32回</td> </tr> </tbody> </table> <p>(b) 稚ガキ、アカフジツボ、カンザシゴカイ類等</p> <table border="1" data-bbox="469 1263 1283 1359"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>調査期間</th> <th>調査地点</th> <th>調査回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>付着調査</td> <td>9～11月</td> <td>7地点</td> <td>16回</td> </tr> </tbody> </table> <p>c 出荷サイズ調査 カキの成育状況、出荷動向等を把握するための調査を行った。</p> <table border="1" data-bbox="469 1449 1283 1545"> <thead> <tr> <th>調査期間</th> <th>対象者数</th> <th>調査件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4～5月、10～3月</td> <td>9経営体</td> <td>72件</td> </tr> </tbody> </table> <p>d 海底耕うんの効果検証に関する調査 カキ幼生の餌となる微細な植物プランクトンを増やすことなどを目的に、漁業団体が実施した海底耕うんの効果検証に関する調査を広島大学と共同で行った。</p> <table border="1" data-bbox="469 1724 1118 1821"> <thead> <tr> <th>調査期間</th> <th>調査地点</th> <th>調査回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6月</td> <td>2地点</td> <td>4回</td> </tr> </tbody> </table> <p>e カキ養殖技術研修会 今年度のカキ採苗に関して予測される状況や海底耕うんの効果検証結果などについて研修会を行った。</p> <table border="1" data-bbox="469 1955 1283 2096"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>回数</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>カキ採苗研修会</td> <td>1回</td> <td>12人</td> </tr> <tr> <td>海底耕うんに関する研修会</td> <td>1回</td> <td>13人</td> </tr> </tbody> </table>	指導件数(うち来場・現場指導)	1,713件(1,205件)	区分	調査期間	調査地点	調査回数	幼生調査	6～8月	17地点	47回	種見調査	6～8月	20地点	56回	区分	調査期間	調査地点	調査回数	幼生調査	4～6月、1～3月	6地点	45回	付着調査	4～6月、2～3月	11地点	32回	区分	調査期間	調査地点	調査回数	付着調査	9～11月	7地点	16回	調査期間	対象者数	調査件数	4～5月、10～3月	9経営体	72件	調査期間	調査地点	調査回数	6月	2地点	4回	区分	回数	人数	カキ採苗研修会	1回	12人	海底耕うんに関する研修会	1回	13人	<p>千円 2,171</p>
指導件数(うち来場・現場指導)	1,713件(1,205件)																																																								
区分	調査期間	調査地点	調査回数																																																						
幼生調査	6～8月	17地点	47回																																																						
種見調査	6～8月	20地点	56回																																																						
区分	調査期間	調査地点	調査回数																																																						
幼生調査	4～6月、1～3月	6地点	45回																																																						
付着調査	4～6月、2～3月	11地点	32回																																																						
区分	調査期間	調査地点	調査回数																																																						
付着調査	9～11月	7地点	16回																																																						
調査期間	対象者数	調査件数																																																							
4～5月、10～3月	9経営体	72件																																																							
調査期間	調査地点	調査回数																																																							
6月	2地点	4回																																																							
区分	回数	人数																																																							
カキ採苗研修会	1回	12人																																																							
海底耕うんに関する研修会	1回	13人																																																							

区分	事業内容等	決算額																												
調査及び試験研究	<p>(イ) ノリ・ワカメ養殖に関する調査及び指導 養殖海域の環境調査、生育及び食害状況等の調査を行い、その結果を基に技術指導を行った。</p> <table border="1" data-bbox="467 309 1114 405"> <thead> <tr> <th>調査期間</th> <th>調査地点</th> <th>指導件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11～2月</td> <td>9地点</td> <td>314件</td> </tr> </tbody> </table> <p>(ウ) アサリ漁業に関する調査及び指導 アサリ漁獲量の増大を図るため、アサリ稚貝の分布状況等の調査を行い、その結果を基にアサリ稚貝の採取及び育成等の技術指導を行った。</p> <table border="1" data-bbox="467 589 1114 685"> <thead> <tr> <th>調査期間</th> <th>調査地点</th> <th>指導件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>通年</td> <td>4地点</td> <td>321件</td> </tr> </tbody> </table> <p>(エ) その他魚介類に関する指導 広島湾漁場環境調査等の結果に基づき指導を行った。</p> <table border="1" data-bbox="467 779 890 875"> <thead> <tr> <th>調査期間</th> <th>指導件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>通年</td> <td>450件</td> </tr> </tbody> </table> <p>(オ) 漁場環境の調査</p> <p>a 広島湾漁場環境調査 漁場環境を把握するため、広島湾北部海域及び大黒神島海域において、水温やカキ幼生の餌となる微細な植物プランクトン等の調査を行った。 7月中旬から10月上旬にかけて沿岸部の底層で溶存酸素濃度の低い状態が続いたため、沿岸部へのカキ筏の移動や魚の蓄養等について注意するよう指導した。</p> <table border="1" data-bbox="448 1238 1262 1424"> <thead> <tr> <th>調査地点</th> <td>8地点</td> </tr> <tr> <th>調査回数</th> <td>114回(通年)</td> </tr> <tr> <th>調査内容</th> <td>水温、塩分濃度、溶存酸素濃度、クロロフィル蛍光値、微細な植物プランクトン数等</td> </tr> </thead> </table> <p>b 広島湾底質調査 広島湾北部海域の底質の状態を把握するため、全硫化物量等の調査を行った。</p> <table border="1" data-bbox="448 1563 1042 1704"> <thead> <tr> <th>調査地点</th> <td>3地点</td> </tr> <tr> <th>調査回数</th> <td>2回(8月、2月)</td> </tr> <tr> <th>調査内容</th> <td>全硫化物量、泥色、泥温等</td> </tr> </thead> </table> <p>c 広島湾藻場・干潟調査 稚仔魚が成育する場である藻場及び干潟の状況を把握するため、広島湾北部海域において、広島市と共に、藻場については分布状況の調査を、干潟については面積の計測を行った。 藻場調査回数 18回</p> <p>d アユ資源増殖に関する調査 広島市等が実施又は計画している太田川におけるアユ資源を増やす取組の効果検証の指標等とするため、アユの産卵数の調査等を広島市等と共に行った。</p>	調査期間	調査地点	指導件数	11～2月	9地点	314件	調査期間	調査地点	指導件数	通年	4地点	321件	調査期間	指導件数	通年	450件	調査地点	8地点	調査回数	114回(通年)	調査内容	水温、塩分濃度、溶存酸素濃度、クロロフィル蛍光値、微細な植物プランクトン数等	調査地点	3地点	調査回数	2回(8月、2月)	調査内容	全硫化物量、泥色、泥温等	—
調査期間	調査地点	指導件数																												
11～2月	9地点	314件																												
調査期間	調査地点	指導件数																												
通年	4地点	321件																												
調査期間	指導件数																													
通年	450件																													
調査地点	8地点																													
調査回数	114回(通年)																													
調査内容	水温、塩分濃度、溶存酸素濃度、クロロフィル蛍光値、微細な植物プランクトン数等																													
調査地点	3地点																													
調査回数	2回(8月、2月)																													
調査内容	全硫化物量、泥色、泥温等																													

区分	事業内容等			決算額
調査及び 試験研究	区分	調査時期	調査場所	調査内容
	産卵場調査	10月	高瀬堰下流域	産卵数、河床の石の大きさ等
	由来判別調査	5月	祇園水門下流域	天然魚又は人工由来種苗の判定
	(カ) 漁場環境の変化への対応 魚介類のへい死や二枚貝の毒化を引き起こす恐れがある有害プランクトンの発生状況の調査を行った。			
	調査地点	4地点		
	調査回数	16回(4月、5月、12月、3月)		
	調査内容	有害プランクトンの種類・密度		
	(キ) 地元産品の直販支援 地産地消を推進するため、ひろしま朝市等で漁業者が実施する販売活動の支援を行った。			
	(ク) 情報の提供 カキ採苗調査や広島湾漁場環境調査結果等を次のとおり取りまとめ、広島市内の漁業団体を始め、関係者に情報提供した。 なお、カキ養殖情報については、6月から8月までの採苗期間に広島市内のカキ養殖業者を始め、広島県内の関係する漁業団体等へも情報提供した。			
	区分	提供件数		
カキ養殖情報	198件			
ノリ、ワカメ養殖情報	4件			
海況情報	29件			
合計	231件			
(ケ) シジミ資源増殖に関する調査・研究 太田川におけるシジミ資源量を把握するための調査を行った。 また、シジミ資源を増殖させるための取組を漁業団体と共に実施し、その効果検証を行った。				
a シジミ資源状況等調査				
太田川下流域のシジミ漁場におけるシジミの資源状況、水温及び塩分濃度の調査を行った結果、これまでの調査結果と同様に、資源量は春に比べ秋は減少していた。				
河川で採捕したクロダイの消化管から多量のシジミの貝殻が確認されていることから、食害により資源が減少していると考えられた。				
調査時期	5月、10月			
調査地点	21地点			
b 種苗成育状況調査				
これまで、当センターで生産した種苗を母貝まで塩ビ管で保護する取組を進めてきたが、平成30年度及び今年度の豪雨により、塩ビ管等が流失した。				

区 分	事 業 内 容 等	決算額																													
調査及び 試験研究	<p>このため、宍道湖産の種苗を塩ビ管に代わる避難・回収可能な構造物や岩場で保護する取組を12月に開始し、その生残状況を1月に調査した。</p> <p>その結果、いずれの生残率も95%以上と良好であった。</p>	—																													
	<p>つくり育てる漁業の推進（指定管理業務）</p> <p>水産資源の維持増大を図り、市民へ新鮮な魚介類を安定的に供給するため、次の事業を行った。</p> <p>(ア) 種苗生産</p> <p>次のとおり種苗を生産し、広島市に引き渡した。</p> <table border="1" data-bbox="464 622 1281 835"> <thead> <tr> <th>種 類</th> <th>計画数量</th> <th>生産結果</th> <th>大きさ等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ガザミ</td> <td>20万尾</td> <td>20.4万尾</td> <td>稚ガニ3令以上</td> </tr> <tr> <td>マコガレイ</td> <td>10万尾</td> <td>— ※1</td> <td>30mm以上</td> </tr> <tr> <td>アイナメ</td> <td>1万尾</td> <td>1.3万尾※2</td> <td>60mm以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 令和3年4月に16万尾、広島市に引き渡し予定 ※2 平成31年度事業で生産した種苗。令和3年4月に2万尾、広島市に引き渡し予定</p> <p>(イ) ナマコ資源増殖試験</p> <p>近年漁獲量が減少しているナマコ資源の増殖を図るため、種苗を生産、放流するとともに、種苗の追跡調査を実施し、放流効果の検証を行った。</p> <p>その結果、6月に放流した約2mm種苗が約4カ月後には約20mmに成育したことを確認した。</p> <table border="1" data-bbox="464 1265 927 1361"> <tbody> <tr> <td>生産数量</td> <td>21.6万個</td> </tr> <tr> <td>大きさ等</td> <td>2mm以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>(ウ) 種苗放流指導</p> <p>漁業関係者を対象に、種苗放流、栽培漁業技術等の指導や研修会を開催し、技術情報の提供を行った。</p> <table border="1" data-bbox="464 1541 1193 1682"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>回 数</th> <th>人 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>種苗放流指導等</td> <td>31回</td> <td>延べ83人</td> </tr> <tr> <td>ナマコ研修会</td> <td>1回</td> <td>15人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(エ) 種苗放流効果調査</p> <p>種苗放流効果の把握のため、漁業者へ放流魚種の漁獲状況について、聴き取り調査を行った。</p> <p>その結果、ガザミ及びマコガレイは大きな変化はなかったが、アイナメは減少傾向であるとの声が多かった。</p> <p>(オ) 水産振興センターの維持管理</p> <p>施設等の機能を良好に保つため、保守点検、維持補修を随時行った。</p> <p>敷地面積 9,958㎡ 施設概要 本館棟、ガザミ槽棟、飼育棟など15棟 指導船 第九市水丸、なきり丸、つくね</p>	種 類	計画数量	生産結果	大きさ等	ガザミ	20万尾	20.4万尾	稚ガニ3令以上	マコガレイ	10万尾	— ※1	30mm以上	アイナメ	1万尾	1.3万尾※2	60mm以上	生産数量	21.6万個	大きさ等	2mm以上	区 分	回 数	人 数	種苗放流指導等	31回	延べ83人	ナマコ研修会	1回	15人	千円 30,138
種 類	計画数量	生産結果	大きさ等																												
ガザミ	20万尾	20.4万尾	稚ガニ3令以上																												
マコガレイ	10万尾	— ※1	30mm以上																												
アイナメ	1万尾	1.3万尾※2	60mm以上																												
生産数量	21.6万個																														
大きさ等	2mm以上																														
区 分	回 数	人 数																													
種苗放流指導等	31回	延べ83人																													
ナマコ研修会	1回	15人																													

区分	事業内容等	決算額				
調査及び 試験研究	<p>水産資源に関する調査（指定管理業務） 資源量や漁獲魚種を把握し、漁業指導の基礎資料とするため、漁業者から、定期的に漁獲魚種や漁獲量等の聴き取りを行った。</p> <table border="1" data-bbox="453 340 914 436"> <tr> <td>調査回数</td> <td>4回</td> </tr> <tr> <td>対象者数</td> <td>5経営体</td> </tr> </table>	調査回数	4回	対象者数	5経営体	千円 124
調査回数	4回					
対象者数	5経営体					
普及啓発	<p>水産業に対する理解の促進（指定管理業務） 水産業に関する知識の普及啓発や理解の促進を図るため、関係団体の協力を得ながら、次の事業を行った。</p> <p>(ア) 海辺の教室 小学3～6年生とその保護者を対象に「プランクトンの観察」など魚と漁業に関する学習会を開催した。 8回 延べ 109組 281人参加</p> <p>(イ) 水産関係イベント a 海と漁業の体験スクール 小学校等に対し、カキ打ち体験、干潟の生物観察及び種苗の放流体験を行った。 4回 242人参加 b 広島市水産まつり 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。</p> <p>(ウ) 広島かき子ども体験隊 小学3～6年生とその保護者を対象にカキ養殖作業の体験学習を漁業団体と共催して行った。 2回 延べ 60人参加</p> <p>(エ) 施設の一般公開 資料展示室を公開するとともに、小中学校等の団体に対し、カキ養殖など広島市の水産業についての説明や種苗生産施設の案内等を行った。 来館者数 3,501人 団体数 77団体</p> <p>(オ) 水産知識の情報提供 ホームページや動画配信サイト等を活用し、水産業及び水産生物資源に関する情報を随時提供した。また、小学校等からの依頼に応じて、カキ養殖などの漁業に関する研修会へ講師の派遣を行った。 ホームページアクセス件数 10,749件 講師派遣 9回 808人受講</p>	千円 639				

(2) 収益事業等

21,649,940円

次のとおり収益事業等を実施した。

区分	事業内容等	決算額										
畜産振興及び家畜診療等事業 (その他の事業1)	<p>畜産振興及び家畜診療(指定管理業務)</p> <p>市民へ市内畜産物を安定的に供給するため、畜産業の産地育成に取り組むほか、農家への経営改善に関する支援と市民への畜産業や畜産物についての普及啓発を実施した。</p> <p>(ア) 産地育成</p> <p>市内における畜産業の産地育成を図るため、既存産地の維持・発展に関する生産性の向上やブランド力の強化について支援するとともに、新たな産地の形成に関する和牛改良等によるブランドの確立や農家等の連携強化の活動を支援した。</p> <p>支援内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ J A と連携した各種団体の運営支援 ・ 各種研修会、先進地視察等の開催支援 3回 ・ 先進技術等の情報提供 <p>(イ) 経営改善に関する支援</p> <p>飼養技術の向上に関する巡回指導や疾病予防の家畜診療等を実施した。</p> <p>a 巡回指導</p> <p>畜舎の衛生保持等の飼養環境の改善、適切な飼料給与、排せつ物の適正処理、畜産物の増産・品質向上に関する技術指導を実施した。</p> <p>b 家畜診療等</p> <p>疾病の発生予防や早期発見、迅速で適切な治療による家畜の損耗防止に関する診療と家畜の増殖・畜産物の品質向上に関する処置を行った。</p> <table border="1" data-bbox="496 1469 952 1738"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>家畜診療</td> <td>665件</td> </tr> <tr> <td>無血去勢・除角</td> <td>46件</td> </tr> <tr> <td>人工授精</td> <td>171件</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>882件</td> </tr> </tbody> </table> <p>(ウ) 市民への普及啓発</p> <p>市民への畜産業や畜産物の理解促進を図るため、畜産農家と協力して診療の様子動画を作成し、公開した。</p>	内容	件数	家畜診療	665件	無血去勢・除角	46件	人工授精	171件	合計	882件	千円 7,914
内容	件数											
家畜診療	665件											
無血去勢・除角	46件											
人工授精	171件											
合計	882件											
	<p>家畜の改良、増殖(指定管理業務)</p> <p>市内農家の家畜の改良・増殖と、高付加価値型酪農を推進するため、受精卵移植技術を活用した優良和牛からの受精卵の採取と、乳牛・和牛への移植を実施した。</p>											

区 分	事 業 内 容 等	決算額																															
畜産振興及び家畜診療等事業 (その他の事業1)	<p>(ア) 市内の優良和牛からの受精卵の採卵</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>採卵件数</th> <th>採卵個数</th> <th>正常卵数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10件</td> <td>69個</td> <td>31個</td> </tr> </tbody> </table> <p>(イ) 移植</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>移植件数 (A)</th> <th>受胎確認 件数(B)</th> <th>受胎確認中 件数(C)</th> <th>受胎率 B/(A-C)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>乳牛に移植</td> <td>31件</td> <td>11件</td> <td>1件</td> <td>36.7%</td> </tr> <tr> <td>和牛に移植</td> <td>1件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>交雑牛に移植</td> <td>6件</td> <td>2件</td> <td>0件</td> <td>33.3%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>38件</td> <td>13件</td> <td>1件</td> <td>35.1%</td> </tr> </tbody> </table>	採卵件数	採卵個数	正常卵数	10件	69個	31個		移植件数 (A)	受胎確認 件数(B)	受胎確認中 件数(C)	受胎率 B/(A-C)	乳牛に移植	31件	11件	1件	36.7%	和牛に移植	1件	0件	0件	0%	交雑牛に移植	6件	2件	0件	33.3%	計	38件	13件	1件	35.1%	—
採卵件数	採卵個数	正常卵数																															
10件	69個	31個																															
	移植件数 (A)	受胎確認 件数(B)	受胎確認中 件数(C)	受胎率 B/(A-C)																													
乳牛に移植	31件	11件	1件	36.7%																													
和牛に移植	1件	0件	0件	0%																													
交雑牛に移植	6件	2件	0件	33.3%																													
計	38件	13件	1件	35.1%																													
水産物の増養殖推進事業 (その他の事業2)	<p>つくり育てる漁業の推進（指定管理業務） 水産資源の増殖を図るため、次の事業を行った。</p> <p>(ア) 種苗生産 次のとおり種苗を生産し、広島市に引き渡した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 類</th> <th>計画数量</th> <th>生産結果</th> <th>大きさ等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アユ</td> <td>70万尾</td> <td>89.2万尾</td> <td>0.5g以上</td> </tr> <tr> <td>モクズガニ</td> <td>40万尾</td> <td>44.8万尾</td> <td>稚ガニ1令以上</td> </tr> <tr> <td>ワカメ</td> <td>8,000m(種糸)</td> <td>8,500m(種糸)</td> <td>幼芽3mm以上</td> </tr> <tr> <td>シジミ</td> <td>6.5万個</td> <td>— ※</td> <td>殻長1mm以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 広島市と協議の上で生産を中止した。</p> <p>(イ) フリー配偶体によるワカメ種苗生産技術開発試験 品種改良が容易で、かつ、種苗生産の省力化等が可能なフリー配偶体の技術を用いて種苗生産試験や養殖試験を行った。 その結果、種苗生産試験では、培養した配偶体を種糸に塗布し、芽胞体まで生育させることができた。 なお、この事業は広島市と協議の上で中止したシジミ種苗生産の代替事業として行った。</p>	種 類	計画数量	生産結果	大きさ等	アユ	70万尾	89.2万尾	0.5g以上	モクズガニ	40万尾	44.8万尾	稚ガニ1令以上	ワカメ	8,000m(種糸)	8,500m(種糸)	幼芽3mm以上	シジミ	6.5万個	— ※	殻長1mm以上	千円 13,515											
種 類	計画数量	生産結果	大きさ等																														
アユ	70万尾	89.2万尾	0.5g以上																														
モクズガニ	40万尾	44.8万尾	稚ガニ1令以上																														
ワカメ	8,000m(種糸)	8,500m(種糸)	幼芽3mm以上																														
シジミ	6.5万個	— ※	殻長1mm以上																														
自動販売機設置事業 (収益事業)	<p>自動販売機設置 管理施設に自動販売機を設置し、設置業者から販売手数料を受け取った。</p> <p>設置場所</p> <p>農業振興センター 1台 水産振興センター 1台 花みどり公園 2台 三田市民農園 1台 見張市民農園 1台</p>	千円 221																															

7 無償使用貸借資産

事業を実施するにあたって、広島市から無償使用貸借している資産は次のとおりである。

(1) 建物及び土地（令和3年3月31日現在）

名 称	所 在 地	区 分	現 在 高
広島市農業振興センター	広島市安佐北区深川八丁目30番12号	建物	事務室等 545.04㎡

(2) 物品（令和3年3月31日現在）

区 分		現 在 高
車両	乗用車	3点
	貨物車	1点
合 計		4点

※取得価額又は評価価額が100万円以上の重要物品を記載

8 附属明細書

記載すべき事項はない。